

BiG-i Art's Seminar

ビッグ・アイ アーツセミナー

「about me」から考える 障がいのある人の表現活動について

(敬称略50音順)

キュレーション／展覧会実行委員会ファシリテーター／セミナーファシリテーター



中津川浩章

美術家／アートディレクター

美術家としての制作活動と同時に、さまざまな分野で社会とアートとの関係性を問い直す取り組みを行う。表現活動ワークショップ、バリアフリーアートスタジオ、美術史ワークショップ、講演等を通じて人間が表現することの意味、大切さを伝えている。アートスタジオディレクション、展覧会企画・プロデュース、キュレーションを数多く手がけ、川崎市岡本太郎美術館「岡本太郎とアール・ブリュット」展キュレーター、「ビッグ・アイアートプロジェクト」展覧会アートディレクター等々務める。

登壇者



大澤辰男

美術教室ライブハウス・生活介護事業所アトリエライブハウス

株式会社ライブハウス 代表取締役

現代美術作家、アート活動を主とした生活介護事業所アトリエライブハウス(東大阪市)代表、主に障害児・者を対象とした美術教室ライブハウス(東大阪市)代表。他団体、自治体の展覧会アドバイザー、美術指導の講師を務める。



新川修平

特定非営利活動法人100年福祉会 片山工房理事長

1974年生まれ、神戸市長田区で2003年障害のある方のアート活動に特化した片山工房を設立。

人が軸を基本とし、人をテーマに投げかける。

各実行委員・行政企画委員、人・アート・場を主とした講演・執筆等多数。関西福祉大学講師等。



田口ランディ

作家

1959年生まれ・作家 社会問題や精神障害など、生きづらさを抱えた登場人物を通して幅広く人間の心の問題をテーマに執筆活動を展開。代表作は「コンセント」「アンテナ」「モザイク」など、著書多数。作品は他言語にも翻訳され、海外でも高い評価を受けている。最新作「逆さに吊るされた男」は地下鉄サリン事件の実行犯、元死刑囚との交流を描いた私小説。また、執筆以外でもアート・ワークショップや、クリエイティブ・ライティングを通して、さまざまな表現の可能性を模索している。



水野浩世

YELLOW・ビッグ・アイと工房みずのみば

大阪芸術大学卒業後、福祉施設の絵画講師を始めるも、うかつとしてたら、あれよあれよという間に15年が経過。現在は、YELLOWや国際障害者交流センター ビッグ・アイにて、障がいのある人・ない人の表現・自己実現に寄り添いながら支援を続けている。制作する工程そのものを喜びにしていきたいと日々活動中。



山下完和

社会福祉法人やまなみ会 やまなみ工房施設長

高校卒業後、様々な職種を経た後、1989年5月から、「やまなみ工房」に支援員として勤務。

その後1990年に「アトリエころぼっくる」を立ち上げ、互いの信頼関係を大切に、一人ひとりの思いやペースに沿って、伸びやかに、個性豊かに自分らしく生きる事を目的に様々な表現活動に取り組む。2008年5月からはやまなみ工場の施設長に就任し現在に至る。

セミナー会場へのアクセス

アットビジネスセンターPREMIUM大阪駅前

大阪市北区梅田1丁目12-17 梅田スクエアビル 12階
各線大阪駅から徒歩2分



■ 参加無料

■ 要申込(先着30名)

■ 申込締切 2019年1月25日(金)

■ 申込方法

下記の必要事項をご記入の上、FAXまたはハガキ、Eメール、ウェブサイトにある申込フォームのいずれかの方法でお申込みください。※参加が決定された方には順次郵送にて通知します。

- ① 氏名(フリガナ)
- ② 年齢
- ③ 所属(団体名・会社名など)
- ④ 郵便番号
- ⑤ 住所
- ⑥ 電話番号
- ⑦ FAX番号
- ⑧ Eメールアドレス
- ⑨ 障がいの有無
- ⑩ 同伴者氏名(フリガナ)※介助が必要な方は介助者のご同伴をお願いします。
- ⑪ 希望するサポート※要申込 (1)手話通訳 / (2)車いすでの来場 / (3)補助犬の同伴 / (4)その他 ※特に配慮を要する事項がある場合、具体的にご記入ください。

申込の際にご記入いただいた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、本事業の実施目的以外には使用いたしません。

■ 申込先・お問合せ

「ビッグ・アイ展覧会・セミナー」係

〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台 1-8-1

国際障害者交流センター ビッグ・アイ

TEL 072-290-0962 / FAX 072-290-0972

Eメール seminar@big-i.jp

ウェブサイト <https://www.big-i.jp>

※お電話でのお問合せは、年末年始および土・日・祝を除く
10:00 ~ 17:00といたします。